

ちゅうせいし

はたら

中性子の3つの働き

■ 用語解説 ■

1番目は物を見る観測子として、物体の中を中性子が透過して内部構造を調べる中性子ラジオグラフィと中性子の波の性質を利用した物質の結晶構造を調べる中性子回折・散乱に応用される働き。2番目は分析子として物質中の微量元素を非破壊で分析する即発ガンマー線分析、放射化分析に応用される働き。3番目は物を加工する作用で、中性子を照射して核変化をおこすシリコンドーピングに応用される働き。